

# 新緑の海老名を歩こう

## 第14回 えびな市民ウォーク

問 文化スポーツ課 ☎(235)4927 FAX(233)9118

コースは目的別の3種類。体力に自信のある方、家族で健康的な週末を過ごしたい方、海老名の歴史をたどりたい方、お好みのコースにぜひご参加ください。新緑の中、海老名の爽やかな風を感じながらウォーキングを楽しみませんか。

### ①健脚コース 10キロ

史跡相模国分寺跡や北部公園、清水寺公園などを歩きます。体力に自信のある方向けのコースです。

### ②ファミリーコース 5キロ

史跡相模国分寺跡やひさご塚、伊勢山自然公園などを歩きます。お子さんから高齢者まで参加しやすい、家族向けのコースです。

### ③史跡コース 5キロ

大山道を歩き、大櫓や温故館などを解説を聞きながら巡るコースです。

### ▼日時 5月17日(日)9時から

▼会場 海老名中央公園スター・ト・ゴール

▼対象 健康で交通ルールなどのウォークマナーを守れる方ならどなたでも。小学生以下は保護者同伴

▼定員 ①②計850人 ③150人

▼費用 200円(中学生以下は無料)

▼申し込み 希望コース・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を、直接または電話・ファクス・はがき・市ホームページ受付フォームで文化スポーツ課へ。グループの場合は、参加者全員の事項を記入し、代表者が申し込んでください。5月1日(金)締め切り。



①健脚コース 体力に自信のある方はぜひ



iOS・Android 端末用二次元コード



携帯電話用 二次元コード



③史跡コース 地域の歴史に熱心に耳を傾ける



②ファミリーコース 家族で楽しく参加

## 不妊症・不育症でお悩みの方へ

# 治療費の一部助成を開始

問 健康づくり課 ☎(235)7880

結婚や妊娠・出産年齢の上昇に伴い、子どもを望んでいても持つことのできない夫婦が増えています。

不妊症や不育症の治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減し、少しでも安心して治療を受けてもらうため、市では治療費の一部助成を4月から始めました。

申請は、平成27年1月1日以降の検査・治療までさかのぼって行うことができます。詳細は、健康づくり課へお問い合わせください。

なお、制度の対象者や助成額は下表のとおりです。

### 不妊症

妊娠を希望する、健康な男女が、一年以上妊娠できない状況をいいます。男女それぞれに原因がある場合、両方にある場合など理由はさまざまです。

### 不育症

妊娠しても、流産や死産・早期新生児死亡などを繰り返して子どもを持たない状況が続きます。主治医の産婦人科などから不育症と診断された場合でも、早期治療を行うことで、多くの方が出産できるようになるといわれています。

### 不育症治療費助成

対象	①法律上婚姻している夫婦 ②治療日・検査日・申請日時点で市内に住居している方 ③医療機関(※1)で不育症と診断され、検査および治療を受けている方 ④国民健康保険や社会保険など、健康組合の保険に加入している方 ⑤本人および配偶者が市税などを滞納していない方 ⑥夫婦の合計所得が730万円未満の方
助成額	治療費(保険外診療)の2分の1 ※上限30万円
助成回数	制限なし
助成期間	限度なし

※1…厚生労働省不育症研究班に属する医療機関など。詳細は健康づくり課へ。

### 特定不妊治療費助成

対象	①法律上婚姻している夫婦 ②治療日・申請日時点で市内に住居している、他の市町村で特定不妊治療に関する助成を受けていない方 ③「神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の助成決定を受けている方 ④本人および配偶者が市税などを滞納していない方
助成額	治療費(保険外診療)から県の助成額を控除した額 ※上限5万円
助成回数	初めて助成を受ける際の妻の年齢(1回目の治療期間の初診日の年齢)が ①39歳以下の方…通算6回まで ※年度あたりの回数制限なし ②40歳以上の方…初年度3回まで、2年度目以降2回まで